

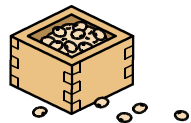


哲多中学校だより

新見市立哲多中学校
令和4年1月31日
文責 西村

節分

節分は立春の前日を指し、季節の分かれ目となる日と言われています。季節の変わり目は邪気が入り体調を崩しやすい時とされ、邪気を払うために行われる豆まきや柊飾りなどは、節目を大切に、折に触れ心身の健全に目を向ける風習とも受け取れます。豆まき、恵方巻・・・節分は、自分と向き合い、訪れる春への希望と決意を新たにできる機会かもしれません。 良い春を。



中学生の発想をまちづくりに 新見市まちづくりプレゼンテーション

12月24日(金)、新見市中学生まちづくりプレゼンテーションが新見公立大学内の地域共生推進センター棟講堂で開かれ、新見市内5中学校の生徒が参加し、新見市のまちづくりについて学習したことや考えたことなどについて、新見市長や教育長、市関係者に向けてプレゼンテーションをしました。

哲多中学校からは2年生有志5人が参加し、新見市の環境を活かすまちづくりを視点にしたアイデアを提案しました。人を呼び込むにはまず新見の知名度アップを!自分たちが住む哲多地域をイメージし、課題を強みと魅力に変える発想を紹介しました。放置された山林は、サバイバルゲームやアスレチック、人気のグランピングができるテーマパークに変身。増加傾向の空き家は、木のおもちゃであそべる親子の憩いの空間に。そして、子どもづれの大人の人にも気兼ねなくて楽しんでもらえるように、小さな子どもを預かるベビーシッターも備え、利用者もうれしく雇用も拡大できる妙案も。森林資源、美しい自然、広い空間、温かい人々・・・新見には知名度アップの素材が満載!。これらの内容を、原稿を見ることなく、ステージの前面に立って、客席に向かって笑顔で語りかけるように行ったプレゼンテーションは説得力が倍増。中学生の新鮮な感覚から、新見の魅力と元気なまちづくりの可能性を示すことができました。

各校のプレゼンテーションの後、5校の生徒が混成のグループに分かれ、お互いのプレゼンについての感想や意見の交換を行いました。参加生徒は、これまでの活動、当日のプログラムを通して、まちづくりに主体的にかかわれること、仲間がたくさんいること、そして可能性は無限であることを知り、希望を膨らませることができました。

<参加メンバー 全員2年生>(敬称略)

石川 絆 上田 忠利 妹尾 匠馬 妹尾 陽色 山室 舞衣



初春のお楽しみ 百人一首大会

1月12日(水)、文化委員会主催の全校百人一首大会を行いました。インフルエンザや新型コロナの影響により2年間中止し、3年ぶりの開催となった今大会。準備や運営で手探り状態の部分も多くありましたが、「今年はあるのかなー」と開催を楽しみにしている全校生徒のために、文化委員全員休み時間や放課後を使って準備を進めてきました。

大会は全校生徒縦割りの8グループに分かれ、各グループ内で散らし取り形式によって個人の取り札数を競い合いました。2回戦を行い、各グループで2回の合計数で1番の人を表彰しました。上の句の冒頭で反射的に札をはじく人、手元の数枚にターゲットを絞りこむ人、全員で協力して札の発見に取り組み、発見を喜び合うグループなどバラエティーに富んだ札取り光景が広がり、伝統文化に触れながら楽しい初春のひと時を過ごすことができました。文化委員の皆さんありがとうございました。

<各グループ1位>敬称略

- | | | | |
|-------|-----------|-------|------------|
| 1グループ | 吉尾 侑芽(2年) | 2グループ | 村本 実優(3年) |
| 3グループ | 小谷 成紀(3年) | 4グループ | 赤木 陽斗(3年) |
| 5グループ | 花岡 優真(2年) | 6グループ | 品川 湖々奈(3年) |
| 7グループ | 吉尾 虎鉄(2年) | 8グループ | 山室 舞衣(2年) |



2月の主な行事と下校時刻

新型コロナウイルス感染症対策として当面は部活動を中止します

日	曜	下校	行事	日	曜	下校	行事
1	火	15:40	生徒集会	17	木	15:40	PTA常任委員会
2	水	16:20	※水曜日は16:20 下校	18	金	16:20	2年銭太鼓練習 公立高校特入内定通知 定時退庁日
4	金	15:40	PTA三役会 私立高校合格発表				
9	水	16:20	公立高校特別入試1日目 1・2年実力テスト 2年救急法講習	21	月	15:40	1・2年テスト週間
				22	火	14:50	職員会議
				23	水		天皇誕生日
10	木	15:40	公立高校特別入試2日目	24	木	15:40	1・2年参観日 学校運営協議会
11	金		建国記念の日	25	金	15:40	2年銭太鼓練習
16	水	16:20	お楽しみ会	28	月	13:50	1・2年学年末テスト



裏面に続きます

1日の元気は朝食から 給食集会

1月24日から1月31日までの給食週間を前に、1月17日(月)健康委員会主催の給食集会を行いました。今回のテーマは「朝食について考えよう」。朝食に関するクイズ、朝食・生活習慣の生徒アンケート、栄養バランスをステップアップする簡単朝食レシピなど、健康委員会が調べたことをスライドや動画にして紹介しました。

健康委員会2年生が担当した朝食クイズは、「朝食を抜くとダイエットになる?」「朝食とテストの点数の関係は?」など、朝食と中学生にとって気になる事柄について考えるクイズで朝食についての関心が高まりました。続いて1年生が紹介した朝食・生活習慣の全校アンケート結果では、哲多中生徒の生活実態がかなり正直に表れていました。メディアの長時間利用者の割合が多い実態を受け、植田養護教諭が、メディアの長時間利用に伴う睡眠時間不足と朝食不摂取の関連に触れ、生活の悪循環を断ち切るためにメディア利用など自己コントロールに努めることの大切さを説明しました。後半は朝食の工夫について、3年生と田邊栄養教諭が紹介しました。3年生は、市販の即席スープに一工夫加えて手軽に栄養バランスをステップアップする方法を自作の動画で紹介。カップスープにお湯の代わりに温かい牛乳を注ぐとカルシウムなどの栄養摂取が一気にアップ。忙しい朝、簡単に味噌汁を作るための”味噌玉”や朝ごはんがパン派が多かった哲多中生徒におすすめ”レトルトカレートースト”のレシピと動画は特に注目を集めました。最後に、田邊栄養教諭が哲多中の教職員の朝食をもとに、望ましい朝食とそれに近づける一工夫について説明しました。望ましい朝食事例と課題のある事例が紹介され、課題のある事例については、”食育SAT”という装置を利用し、課題と課題改善のために加えるメニューを視覚的に分かりやすく示しました。パンやごはん、サラダなどの模型の食品をトレーに並べて装置に置くと、モニターに栄養価やバランスなどがグラフ表示され、☆5つで総合評価されます。おにぎりとお茶だけのメニューでは☆一つ。これに味噌汁を加えるとぐんと栄養バランスは改善。さらに焼き魚や卵でどんどん☆の数が増えました。栄養教諭からは「朝、朝食メニューの全てをつくることができなければ、昨夜の残菜を加えてもOK。成長期の中学生は特に、朝から、しっかりと栄養を摂ることが大切。朝、なかなか食欲がないという人も、小学生の給食の分量を目安に朝食を摂ろう」とアドバイスがありました。

給食集会のまとめのことは「朝食を食べて、朝から元気に過ごせるようにしましょう」。確かに、朝から元気が一番。健康委員からの提案どおり、今の自分の朝食から一つステップアップできるよう目指してみようと思えた集会でした。健康委員会の皆さん、楽しみながら朝食について考えられる集会をありがとうございました。

保健だよりR4.2.1号で給食集会のポイントや生徒の感想を紹介しています。



お手軽朝食レシピ紹介

食育SATで朝食栄養チェック

特に成長期は朝食習慣が大切

学年で力を合わせてチャレンジ 学年対抗チャレンジランキング

1月14日(金)から3日間チャレンジランキングを行いました。「クラスの結束をより深め、最終学期を充実させよう!」と体育委員会が主催する全校スポーツチャレンジ企画でフリースロー、バレーボールパス、長縄8の字跳びの3種目の回数を学年対抗で競い合います。1月14日、18日、19日の3日間、昼休みに全校生徒が体育館に集まり、1日にそれぞれ学級ごとに異なる1種目を、一斉に5分間行い、時間内に入ったシュート数や連続できたパスの回数、長縄跳びのトータル回数を記録し、3種目の合計順位を出しました。18日は、1年生がバレーボール、2年生が長縄跳び、3年生がフリースローにチャレンジしました。5分間という短時間なので、失敗しても落ち込んだり反省会をしている暇はありません。みんな集中して真剣に一つのボール、一つの縄、一つのゴール、一つの目標に向かいました。そんな中で出ることばは、前向きです。”よっし!””つぎつぎ!””まだいけるよ!”。冬の体育館が熱く温かくなりました 体育委員会のみなさんありがとうございました。

<チャレンジランキング記録>

◇フリースロー	1位 3年(22本)	2位 2年(21本)・1年(21本)	
◇バレーボール	1位 3年(42回)	2位 2年(30回)	3位 1年(18回)
◇長縄(トータル)	1位 1年(368回)	2位 3年(315回)	3位 2年(251回)
☆総合順位☆	優勝 3年(8点)	2位 1年(6点)	3位 2年(5点)



バレーボールパス(1年)



長縄8の字跳び(2年)



フリースロー(3年)

家庭学習調べ

12月に行いました学校評価保護者アンケートにご協力をいただきありがとうございました。アンケート結果をもとに教職員、また学校運営協議会委員の皆さんとも学校の取り組みについて評価反省をし、よりよい学校づくりへの方策を策定いたします。後日、アンケート結果概要と考察について文書でお知らせいたします。

アンケートの中で、家庭学習に関する評価の低下が目立ちました。”宿題の量が少ない”という評価が5割以上、”家庭学習をよくしている”との評価は5割未満です。

これを受け、実態を改めて把握するため、1月末の1週間、1・2年生を対象に家庭学習の記録をとり、集計しました。課題となる概要が次のとおりです。

- 1週間の平均学習時間(土日含む、塾含まない)は1年生2年生ともに1時間未満
- 平日の宿題時間(自主学習以外)は40分未満(1教科10~20分程度)が大半。
- 日によっては15分以下の人も相当数いる。……スマホ、ゲームの時間は?
- 自主学習に取り組む割合は低い。 など。

一人ひとりの学習への自信と将来に生きる学習習慣の育成に向け、家庭学習のねらいを再確認し、学習課題の内容・量、フォローアップの手立てなど改めて検討しています。